

## 二つのメモ

2012年1月5日 アシエル・イントレーター

ポーランド・コツク(Kotzk/Kock)のラビ・メナヘム・メンデル・モルゲンスターン(1787 - 1859)は、「すべての人は1つのポケットに『全世界は私のために創られた』と書かれたメモを、そしてもう1つのポケットに『私はちりや灰に過ぎない』と書かれたメモを入れておくべきだ」と言ったことで有名です。では、創世記 1、2 と 3 章の御言葉と比較してみましょう。

**創世記 1:26 – 神は仰せられた。「さあ人を造ろう。われわれのかたちとして、われわれに似せて。彼らが、海の魚、空の鳥、家畜、地のすべてのもの、地をはうすべてのものを支配するように。」**

ある意味、私たちは神「のような」存在です。主は私たちのために地球を創って下さり、私たちがそれを支配するようにと命じられました。すべての世界は確かに私たちのために創られました。その一方で、私たちは単なる被造物なのです。主は私たちをちりから創られました。人は死んで単なるちりへと帰っていくのです。

**創世記 3:19 - あなたは、顔に汗を流して糧を得、ついに、あなたは土に帰る。あなたはそこから取られたのだから。あなたはちりだから、ちりに帰らなければならない。**

これはパラドックスであり、相反するように見える二重の真実です。自分自身が「神のような存在」と見、主の神のご性質を共有することには大いなる信仰が必要です(Ⅱ ペテロ 1:4)。自分自身が単なるちりであると見るのに大いなるへりくだりがが必要です。私たちは創造主と被造物の組み合わせなのです。私たちは「半分神」であり、「半分泥」なのです。

**創世記 2:7 – 神である主は土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで人は生きものとなった。**

神は私たちにご自身の霊を吹き込んで私たちにいのちを与えて下さいました(イエシュアは私たちに聖霊を再び吹き込んで私たちに永遠のいのちを与えて下さいました – ヨハネ 20:22.)。啓示によって、私たちは、私たちの低さと私たちの高さを理解する必要があります。主と共に何年も歩み、主なしにはどれほど私たちは低い存在か、そして主がどれほど私たちを高みへと上げて下さるかを理解するのです。

**Ⅱ コリント 4:7 – 私たちは、この宝を、土の器の中に入れていたのです。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものでないことが明らかにされるためです。**

弟子訓練とは低くへりくだり、そして高みへと上げられるプロセスなのです。

## ダビデの幕屋

アリエル・ブルーメンソールと共に

使徒 15 章において、アモス 9 章からのダビデの幕屋の預言について、神がどのように、そしてなぜ異邦人を信仰へと導くのかを理解する重要な箇所となっています。現代において、「ダビデの幕屋の回復」は頻繁に取り上げられる言葉であり、霊に満たされた賛美、祈りそして預言の回復を表します。ダビデ王自身が賛美、祈りと預言の人であり(エルサレムで 24 時間の賛美を設立した - 1 歴代誌 24) この箇所の革命的な解釈はとても適切です。しかしこの側面は聖書預言の 3分の1にすぎないのです。

### アモス 9:11-12、14-15

その日、わたしはダビデの倒れている仮庵を起し、その破れを繕い、その廃墟を復興し、昔の日のようにこれを建て直す。これは彼らが、エドムの残りの者と、わたしの名がつけられたすべての国々を手に入れるためだ。——これをなされる主の御告げ——

わたしは、わたしの民イスラエルの繁栄を元どおりにする。彼らは荒れた町々を建て直して住み、ぶどう畑を作って、そのぶどう酒を飲み、果樹園を作って、その実を食べる。わたしは彼らを彼らの地に植える。彼らは、わたしが彼らに与えたその土地から、もう、引き抜かれることはない」とあなたの神、主は、仰せられる。

ダビデは賛美者だけではなく、王、すなわちイスラエルの王でした。それゆえ預言は霊的だけでなく、政府の権威も語っています。「ダビデの幕屋の回復」は使徒たちが望んだ「イスラエル王国の回復」と似ています(使徒 1:6)。

「イスラエルの囚われ人」を回復させることは、イスラエルの民、土地、国家の回復を表します。「わたしの名によって呼ばれた」異邦人は諸国の教会(エクレシア)を表します。それゆえ、預言には三つの側面があります。教会、イスラエル国家、そしてメシアニックジューの残りの人々です。

この三側面の回復はよりあわされ、おりあわされ、そして互いに依存しています。神は祈り、賛美そして預言を教会に、イスラエルの義なる政府に、イスラエル内の使徒的メシアニック運動において回復されます。

## 選挙

イスラエルの選挙が 3 週間以内に行われ、神のご意志がなされますようにお祈り下さい。現在の支持率は:

- 36 – ネタニヤフ・リーバーマンの党、穏健な右翼(訳注:リクード党。リーバーマン氏は外相)
- 18 – シェリー・ヤヒモヴィッチ、労働党、穏健な左翼(訳注:女性です)
- 13 – ベネット – 宗教的右翼国粋主義(入植者) 党の驚くべき成長(訳注:「ユダヤの家」党の党首)
- 11 – シャス – セファルディ系超宗教的な党、アリエ・デリが党に戻る(訳注:デリは内務大臣時代、2000 年に賄賂を取った事で 3 年間服役していたが、2011 年に政治舞台へ戻った。シャス党はエリ・イシャイが党首。)
- 11 – アラブ系の党 – イスラエル国会の 10%はアラブ系(!)(訳注:現在 17 名のアラブ系議員がいる。いろいろな党に分散して所属している)
- 9 – ツィピ・リヴニ、穏健な左翼(訳注:彼女はカディマ党の党首でしたが、2012 年 11 月にハトウナ「運動」党を立ち上げた。)
- 9 – ヤイル・ラピッド、穏健な左翼(訳注:彼はイエシュ・アティド「そこには未来がある」党の党首。)
- 5 – ヤハドゥット・ハトローラー、アシュケナジ系超宗教的な党(訳注:「連合トローラー・ユダヤ教」という意味。デゲル・ハトローラー党とアグダット・イスラエル党の連立党。超正統派の党。)
- 4 – メレツ – 超左翼(訳注:資料を見ると「中道よりの左翼、あるいは左翼」となっていますが、この記事の本文は「超左翼」となっています。)

連立を組むはいつもながら複雑なものとなるでしょう。一方で政府の指導者を強化する必要があり、恐らくネタニヤフ氏でしょう。しかしまた宗教的グループ間のバランスを取るための穏健な要素も必要で、恐らくラピッドでしょう。

## Congregation Ahavat Yeshua

エディ・サントロ

エルサレムにある私たちの Congregation は成長しており、毎週新しい人々が訪れています。私たちの集会において聖霊の油注ぎが増大しており、私たちが感じる共同体という認識も大きくなっています。

最近、賛美部門の指導者となったエヴァンのためにお祈り下さい。彼は異なった賛美チーム(複数)を発展させる働きにおいて素晴らしい仕事をしています。

子どもたちの部門はすべての子どもたちを励まし、育てるプログラムを提供する努力をしており、拡大しています。どうかヴェレッドのためにお祈り下さい。彼女はこのプログラムに多くの時間を割いているボランティアたちのチームを導いています。

サラ、ヨエル、そしてオルのためにお祈り下さい。彼らは 10 代を過ごすユース達を強めるために働いています。この国と世界に福音をもたらす若いイスラエル世代を育てることを信条とする私たちに加わって下さい。

これは神が何をされたいのか、これはほんの始まりに過ぎないのです。アハヴァット・イエシュアに対する神の大いなるご計画を求めるアシェルと私と、私たちの指導チームのためにお祈り下さい。